

川崎天然ガス発電所2号機の運転開始について

記者各位

新日本石油株式会社(社長:西尾進路、以下「新日本石油」)と東京ガス株式会社(社長:鳥原光憲、以下「東京ガス」)が出資する川崎天然ガス発電株式会社(社長:加藤 孝平、以下「川崎天然ガス発電」)は、川崎天然ガス発電所(神奈川県川崎市)において2号機を完成させ、本日から営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

川崎天然ガス発電では、特定規模電気事業者等への電力の供給を目的として、川崎天然ガス発電所に2基の発電機を建設するプロジェクトを進めてまいりました。本年4月に1号機の運転を開始しており、このたびの2号機の完成によりプロジェクトで計画していた全ての設備が稼働することになります。

川崎天然ガス発電は、天然ガスというクリーンエネルギーを利用し、環境に優しい電力を供給するとともに、最高効率57.65%(低位発熱量基準・発電端)の省エネルギー性に優れたガスコンバインドサイクルを採用し、効率的なエネルギーの供給を行います。

新日本石油と東京ガスは、川崎天然ガス発電を特定規模電気事業用電源の柱とし、電力事業を推進してまいります。

以上

<本件に関する報道機関からのお問合せ先>

新日本石油(株)広報部 長島 電話03-3502-1124

東京ガス(株)広報部 三浦 電話03-5400-7675



中央が2号機、手前:1号機

別添資料  [川崎天然ガス発電について](#) (PDF:88.7KB)